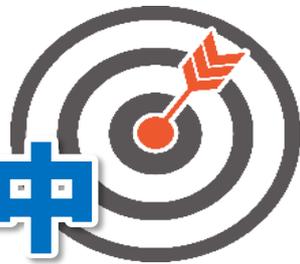


2026 ズバリ! 的中



地理

東京大学

ASEANにおける中国・日本との貿易の 変化を問う問題がズバリ的中

入試問題

前期日程 第2問 設問A (1)(2)

設問A

表2-1は、ASEAN 10か国(2024年現在)の主要な貿易相手国・地域を取り上げ、2010年と2024年のASEANの輸出額・輸入額全体に占めるシェア(%)と、ASEANとそれぞれの国・地域との間の輸出額・輸入額の2010年と2024年の比を示したものである。

(1) 2010年と2024年を比べると、輸出・輸入ともに中国の存在感が増している。特に輸入において、シェア、金額のいずれにおいても中国が際立って高い伸びを示している主な理由を2行以内で説明せよ。

(2) 2010年と2024年を比べると、輸出・輸入のいずれにおいても日本は大幅にシェアを低下させている。特に輸入においては、ASEANの世界全体からの輸入額が増加する中で、伸びがみられない。その理由として考えられることのうち、日本企業の行動に関わる理由を2行以内で説明せよ。

表2-1

輸出	ASEAN	日本	中国	米国	EU	オーストラリア	世界
2010(%)	25.2	9.8	10.8	9.6	9.5	3.6	100.0
2024(%)	22.5	6.2	14.7	16.0	8.5	2.7	100.0
2024/2010 (輸出額の比)	1.6	1.2	2.5	3.1	1.6	1.4	1.8

輸入	ASEAN	日本	中国	米国	EU	オーストラリア	世界
2010(%)	24.1	12.3	13.3	8.8	8.3	2.0	100.0
2024(%)	19.9	6.0	25.3	7.6	6.7	2.4	100.0
2024/2010 (輸入額の比)	1.6	1.0	3.7	1.7	1.6	2.3	2.0

ASEAN、EUは2024年現在の加盟国。中国は中国本土のみ。
ASEANからASEANへの輸出、ASEANからASEANへの輸入は、ASEAN構成国間相互の輸出・輸入を指す。
国際通貨基金(IMF)統計による。

河合塾

直前講習 東大地理テスト 第2講 第2問 設問A (3)

設問A

表2-1は、ASEAN、USMCA (IBNAFTA)、EUの各国家群について、面積、人口、GDPのいずれかの指標の上位2カ国と、それぞれの国家群に占める割合を示したものであり、表2-2は、ASEANの貿易(輸出+輸入)について、ASEAN域内、対中国、対日本の貿易額と貿易総額に占める割合の変化を示したものである。

(3) ASEANの貿易額は一貫して増加しているが、2010年までは域内貿易の割合は上昇し、それ以降は低下している。その背景について、表2-2中の日本と中国との関係に触れながら、あわせて4行以内で述べなさい。

表2-2

	ASEAN域内		対中国		対日本		貿易総額
1990年	52,210	17.0%	17,981	5.8%	65,064	21.1%	307,650
2000年	181,521	22.8%	68,157	8.6%	127,621	16.0%	796,803
2010年	493,294	24.6%	328,162	16.4%	220,648	11.0%	2,003,919
2020年	533,116	21.0%	587,860	23.2%	203,363	8.0%	2,535,236

IMF「DOTS」資料による。
貿易額の単位は百万ドル。中国は、香港、マカオを含む。